

Microsoft Information Protection 管理者

コース SC-400

クラスルーム型トレーニング : 3 日間

コースの説明

このコースでは、Microsoft 365 環境で情報を保護する方法について詳しく説明します。所属されている組織内でのデータ ガバナンスと情報保護に焦点を当てています。また、データ損失防止ポリシーの履行、機密情報の種類、秘密度ラベル、データ保持ポリシー、Office 365 Message Encryption、その他関連のトピックを取り上げます。

受講者のプロフィール

このコースの対象者

- 管理者
- Information Protection 管理者
- リスク担当者
- セキュリティ エンジニア

アジェンダ

1 日目

- Microsoft Purview を使用した情報保護の実装

2 日目

- データ損失防止の実装

3 日目

- データライフサイクルとレコード管理の実装

詳細情報

前提条件となる知識と実務経験 :

- Microsoft のセキュリティおよびコンプライアンス テクノロジーに関する基本的な知識
- Information Protection の概念に関する基本的な知識
- クラウド コンピューティングの概念に関する理解
- Microsoft 365 製品およびサービスの理解

セキュリティは初めてですか？

[コース SC-900: Microsoft セキュリティ、コンプライアンス、および ID の基礎](#)または [Microsoft Learn のラーニング パス](#)を受講してください。

このコースは、次の資格取得の準備にも役立ちます。

Microsoft 認定資格 : Information Protection Administrator Associate

SC-400: Microsoft Information Protection 管理者

試験で評価されるスキル

- ID 管理ソリューションを実装する
- 認証およびアクセス管理ソリューションを実装する
- アプリのアクセス管理を実装する
- ID ガバナンス戦略を計画して実装する

コースの詳細は [コース SC-400](#) をご覧ください。

➡ [LxP](#) でこのコースを予約する。

コース カバレッジ

25% レクチャー/ディスカッション | 25% デモンストレーション | 50% ハンズオン ラボ